

第2章 その他の業務

I 森林法に係る各種業務

1 伐採及び伐採後の造林の届出書の受理

森林法第10条の8第1項の規定に基づき、森林の伐採を行う者からの届出154件を受理しました。(付表24参照)。

〈伐採及び伐採後の造林の届出の件数と面積〉

項目	件数	面積(ha)
主 伐	74	37.36
うち転用	43	13.75
間 伐	80	451.32
合 計	154	488.68

2 森林の土地の所有者届出書の受理

森林法第10条の7の2第1項に基づき、売買や相続などによる新たな所有者からの届出222件を受理しました(付表25参照)。

II 森林課所管の土地・建物の管理

1 豊田市森林会館の管理

豊田市森林会館の利用実績は24件341人でした（付表26参照）。また、利用者のニーズに応え、木材の端材、蚊取り線香、キノコ菌の販売を行いました。

2 市有林の管理

「市有林ゾーニング・活用計画」に基づき、以下のとおり森林整備を行いました。とくに、御内市有林では、令和5年度末に豊田森林組合が導入したタワーヤーダを活用した「魚骨状間伐」により搬出しました。また、補助金として「美しい森林づくり基盤整備交付金」を利用しました（付表27、付表28参照）。

〈市有林別の作業実績（令和6年度）〉

（単位：ha・千円・m³）

市有林	作業区分	施業面積	事業費	素材生産			備考
				うち国・県補助金	搬出量	販売額	
御内	利用間伐	2.00	8,692	5,000	491	6,186	タワーヤーダ
西市野々	切置き間伐	5.20	5,875		—	—	—
合計		7.20	14,567	5,000	—	—	—

Ⅲ 「とよた森づくり委員会」の開催

とよた森づくり委員会（以下「森づくり委員会」）は、森づくり構想や基本計画について協議する委員会として平成17年度に発足し、平成19年度に策定した豊田市森づくり条例に位置付けられています。当年度は2028年にリニューアルする「豊田市100年の森づくり構想」に向けて以下の内容で議論しました。

〈とよた森づくり委員会 会議録
(2024年度) 二次元コード〉

URL : <https://www.city.toyota.aichi.jp/shisei/kaigi/shingikai/1002077/1008158/1060854.html>

（森づくり委員会委員（15人）/オブザーバー（2人））

役職	氏名	所属等
委員	赤堀 楠雄	林材ライター
	臼田 寿生	岐阜県森林研究所 森林資源部 主任専門研究員
	岡本 透	（国研）森林総合研究所 関西支所 グループ長
	片桐 正博	豊田森林組合 代表理事組合長
	國友 淳子	トヨタ自動車（株） 社会貢献推進部 プログラム推進室 室長
	藏治 光一郎	東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
	鈴木 辰吉	森林所有者
	富永 英明	あさひ製材 代表
	新津 裕	岐阜県立森林文化アカデミー 講師
	西垣 貴文	西垣林業（株） 取締役副社長
	樋口 真明	（一社）ウッディーラー豊田 代表理事
	藤富 勝行	公募委員
	古橋 真人	（一財）古橋会 常務理事
	水嶋 淳	水嶋建設（株） 代表取締役社長
	横井 秀一	造林技術研究所 代表
オブザーバー	成瀬 和也	愛知県豊田加茂農林水産事務所 林務課長
	鈴木 敬介	豊田森林組合 参事兼森林整備課長

注 委員は令和7年3月31日現在。

（森づくり委員会の開催状況（令和6年度））

開催日	場所	内 容
7月23日	市役所南庁舎 南52会議室	・令和5年度取組実績及び令和6年度取組概要 ・令和6年度の議事予定 ・森林の区分と目標とする森林像
10月23日	市役所南庁舎 南51会議室	・森づくりの目的と森林区分、目標とする森林像 ・森林施業の長期的方針～人工林の健全化とその維持について～
3月12日	豊田市職員会館 第一会議室	・構想・基本計画策定のスケジュール ・「森林管理の基本方針」のまとめ ・豊田市の木材利用の取組と現状

IV 広報業務

1 講演、視察受入等の森づくり推進活動

森づくりに関する条例・構想・基本計画の策定や本市の独自施策に対して、各方面から講演や視察等の依頼がありました。

〈講演等の概要（令和6年度）〉

開催月	主催・イベント等名称	テーマ
6月	矢作川水系森林ボランティア協議会 20周年シンポジウム	「豊田市の森づくり」 ～豪雨から始まった市民の森づくり～
9月	FORESTRISE 第4回次世代産業展	「民有林管理に対して市町村はどこまで施策がやれるのか」 ～豊田市森林課の2005年現在までの挑戦～
10月	第12回 林業Iターン・ミーティング Woodman Workshop LLC.	「豊田市における森林作業員の育成支援について」 事例紹介
1月	掛川市財産区連絡協議会 視察研修	「豊田市の森づくり」「豊田市の木材利用の取組と現状」
2月	森林部の地籍調査に関する勉強会	「豊田市の森林部の地籍調査について」 事例紹介
3月	富山県西部森林組合 先進地域研究会	「豊田市と豊田森林組合で連携した森づくり」
3月	第4回フォレスター勉強会	「計画策定に求められる技術・知識とは ～テキストにない森林総合監理士の視点・技術～」 ～豊田市の森づくりを例に～

〈印刷物等の概要（令和6年度）〉

掲載月	印刷物等の名称	タイトル等	発行者
3月	『現代林業』 4月号レポート	ワンストップで森林所有者の悩みを解決 ～豊田市に学ぶ 森林所有者向け相談のポイント～	全国林業改良普及協会

〈テレビ番組等の放映の概要（令和6年度）〉

放映日	番組タイトル	放映概要
4月19日	豊田市政番組「とよたNOW」	高性能林業機械の実演見学会を開催
8月15日	豊田市政番組「とよたNOW」	林業体感・見学ツアーを開催
10月21日	豊田市政番組「とよたNOW」特集	豊田市の森づくりの取組 10月は「とよた森づくり月間」
10月23日	豊田市政番組「とよたNOW」	森づくり月間イベント 「森Thank You～マジ森～」を開催
3月21日	豊田市政番組「とよたNOW」	令和6年度 豊田市森づくり成果報告会

2 森林環境譲与税を活用した取組

災害防止や温室効果ガスの削減につながる森林整備に必要な財源を確保する目的から森林環境税・森林環境譲与税が国で創出されました。森林環境譲与税については、令和元年度から配分されており、当年度においては以下のとおり活用しました。

〈森林環境譲与税を活用した取組（令和6年度）〉

(単位：円)

活用区分	事業名	内容	実績	事業費	うち譲与税充当額
森林整備	間伐促進事業	個人所有の人工林の切置き間伐等に対する補助	間伐面積 135.38ha	75,239,000	75,239,000
	間伐材搬出路網開設費補助金	間伐材を搬出するため、搬出路の整備に要する経費の補助	作業道整備延長 636m 搬出路整備延長 44,287m	49,026,000	47,404,313
	森づくり推進組織育成事業	個人所有の人工林を間伐するためにとりまとめを行う（森づくり団地化）組織に対する交付金	団地認定面積 1,048.03ha	41,921,200	41,921,200
	高性能林業機械導入費補助金	高性能林業機械の新規導入に係る経費に対する補助	フォワーダ 1台導入	4,300,000	4,300,000
	モニタリング調査事業	間伐効果の検証や効果的な間伐手法を検討するための調査の実施	23か所	4,070,000	4,070,000
人材育成	新規就業者育成推進事業	豊田森林組合の森林作業員の新規採用と育成に対する補助	林業大学校 6人	19,234,000	18,634,000
	人材育成事業	豊田森林組合が実施する森林作業員の基礎技術研修に対する負担金	新規採用職員技術研修、林業・体感見学ツアー	2,500,000	2,500,000
木材利用	テナント店舗等木質化モデル創出事業	地域材を活用した店舗等の木質化に対する補助	1件	1,785,000	1,785,000
	管理備品整備事業（小学校）	小学校における地域材の机・椅子の導入	(新規)机：357台 椅子：462脚 (修繕)机：380台 椅子：500脚	13,186,250	3,850,000
	管理備品整備事業（中学校）	中学校における地域材の机・椅子の導入	(新規)机：555台 椅子：427脚 (修繕)机：285台 椅子：722脚	15,508,405	4,150,000
普及啓発	森林環境教育活動事業	とよた森林学校	11講座、32回開催、183人参加	9,870,487	8,912,487
合計				236,640,342	212,766,000